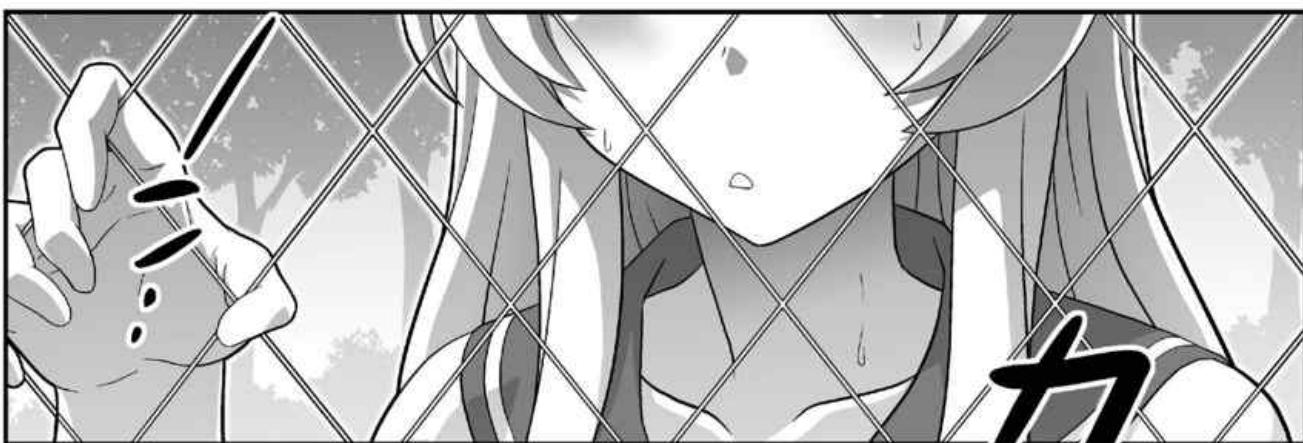




あきがん個人誌

サークル
くれじうと





うひょうつ!?

また私より
出来たみたい
出遅い船が

誰にスピーデなら
速きこと
島風の如し

です!

そう、私こそ
駆逐艦島風

レア?あの?
艦の?

私の出番は
くのう!?

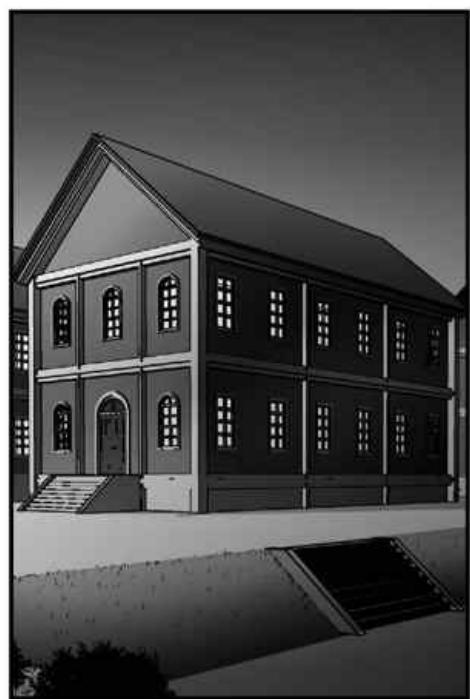
えと:
島風さん?

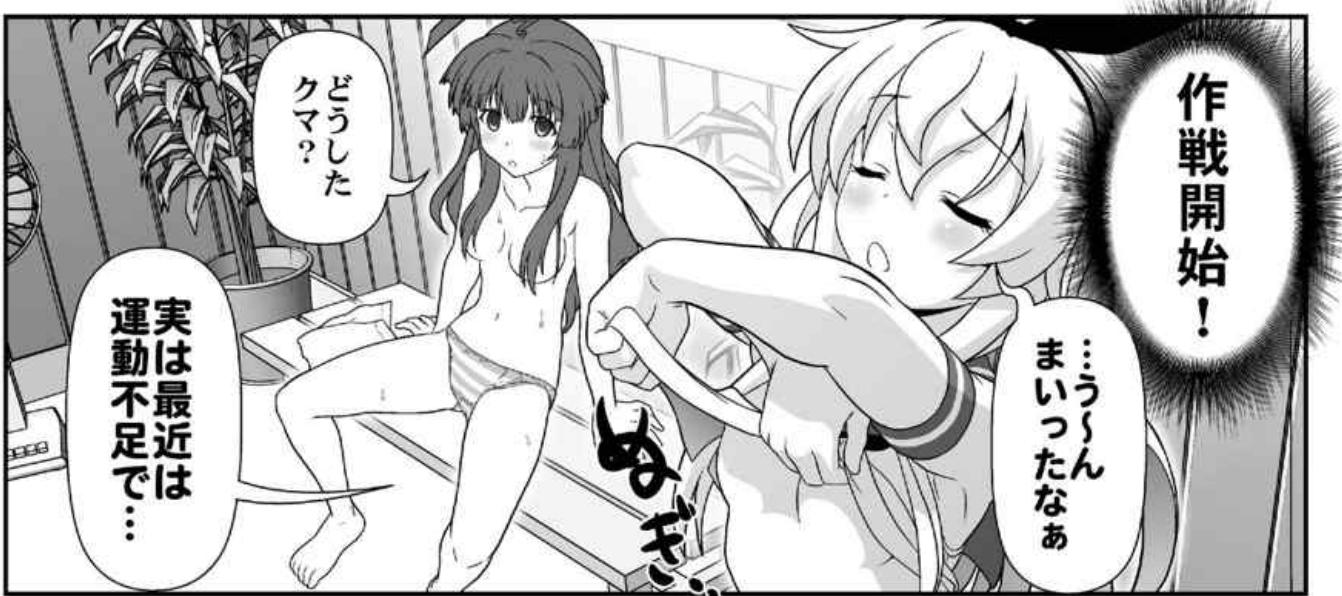




：：：
建戦
造後
に外
に合
もあ
つた
ね







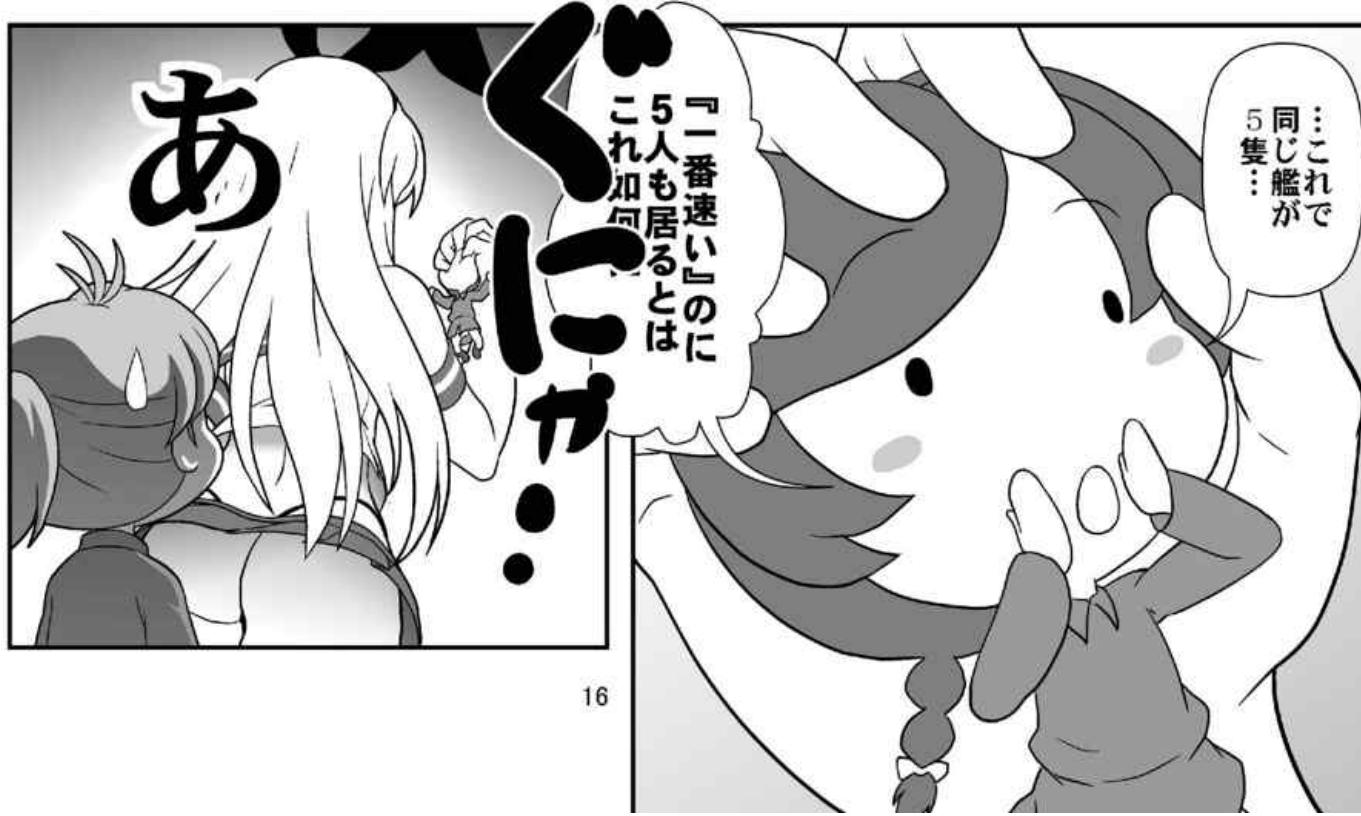












あとがき

どうも、あきかんです。

知り合い全員が『艦これ』やってて話が合わず、遅まきながら始めてみよう
と思ったけど、いざ登録しようとしたら「おめーの席、無えから！」と
サーバーから嫌われて、更にスタートが遅れたのも過去の事でございます。

で、今回の本の内容ですがタイトル通り「島風が来ない!!」という
自分自身の荒んだ心を慰める為に描きました。ええ、そうです。

レアだ当たらない悔しさを「ハズレ艦に自己紹介を最後まで言わせずスキップ」
という八つ当たりを繰り返し続けて、ふと気が付いたのです。
「もしかして島風当人も、なかなか出番が来ない事に苛立っているのでは!?」
そうして描き上げたのがこの本です。
今も島風と出会えていない同志達に捧げる内容です。

ぶっちゃけ『艦これ』を始めた本当の理由は、知り合いに話を合わせる為ではなく

島風の為でした。

最初は知り合い達から聞いた話を元にネットで『艦これ』の情報を集めていたのですが
そこで見つけた島風の画像に目が釘付け。ええ勿論『大破』の画像です。
「非公式の絵師の作品かな～？」工口いな～とハアハアしてたのですが
それが公式画像で、ゲーム中の画像であると知った次の瞬間から

ゲームの登録に必死になる自分が居ました。

勿論「コレ、角度変えたら先っぽ見えないかな？」とモニターを色々な角度で
見つめ続ける作業も同時進行でした。

(出来の良い、自分好みのフィギュアを見つけた時の
「コレはゲットして手元に置きたい！」って感覚ですね)

そんな想いの詰まった一冊となっております。

ちなみに「島風の工口絵を描くとゲット出来る」と言う噂があるが
この本の「風呂場のシーン」を描いてる時に出ました。ホントでした。



※あまり強そうに
見えません



友軍装備
有効利用型

島風

それでも島風のキャラがわからない…
ジト目に三角口の無気力キャラっぽいのに
あの元気口調…定まらない…

発行 くれじっと
発行日 2014年12月29日
印刷所 しまや出版様
連絡先 akikan@mouse.interq.or.jp
無断転載厳禁



サークル
くれじゅと